

2018年度第3四半期 決算説明会

2019年1月31日
株式会社村田製作所

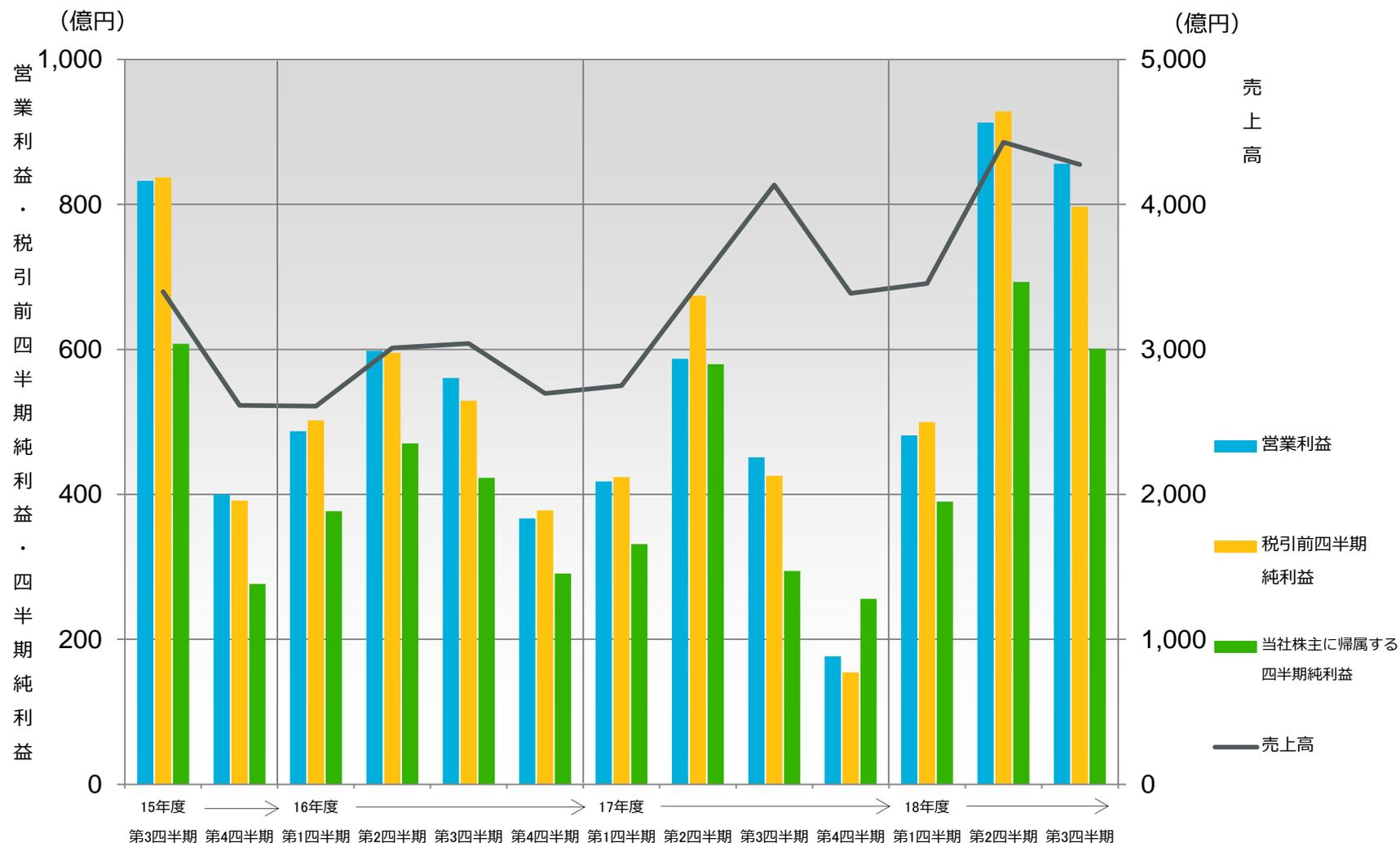


1. 2018年度 第3四半期業績概要

2018年10月～2018年12月
第3四半期連結会計期間

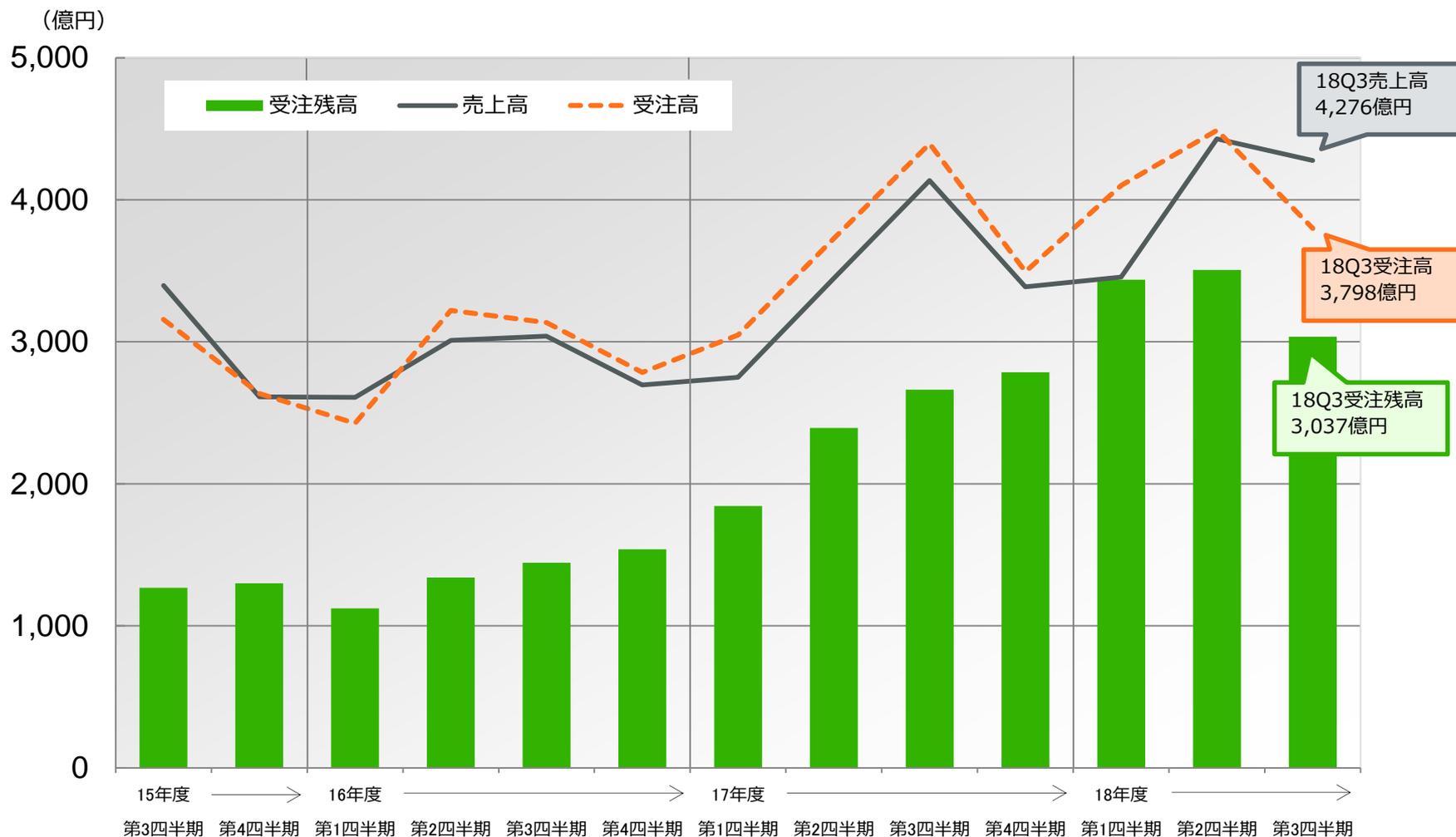
- 当第3四半期の売上高は、ハイエンドスマートフォン向けの需要は減少したものの、電装化の進展によりカーエレクトロニクス向けがコンデンサを中心に部品需要が大きく拡大したほか、PCや基地局向けが増加し、前年同期比3.4%の増加。
- 当第3四半期の営業利益は、新製品の売上拡大と生産性改善や減価償却費の減少などにより、前年同期比89.8%の大幅な増加。営業利益率は20.0%。
- 営業利益は通期の営業利益予想に対して82%の進捗。

業績推移 [四半期]

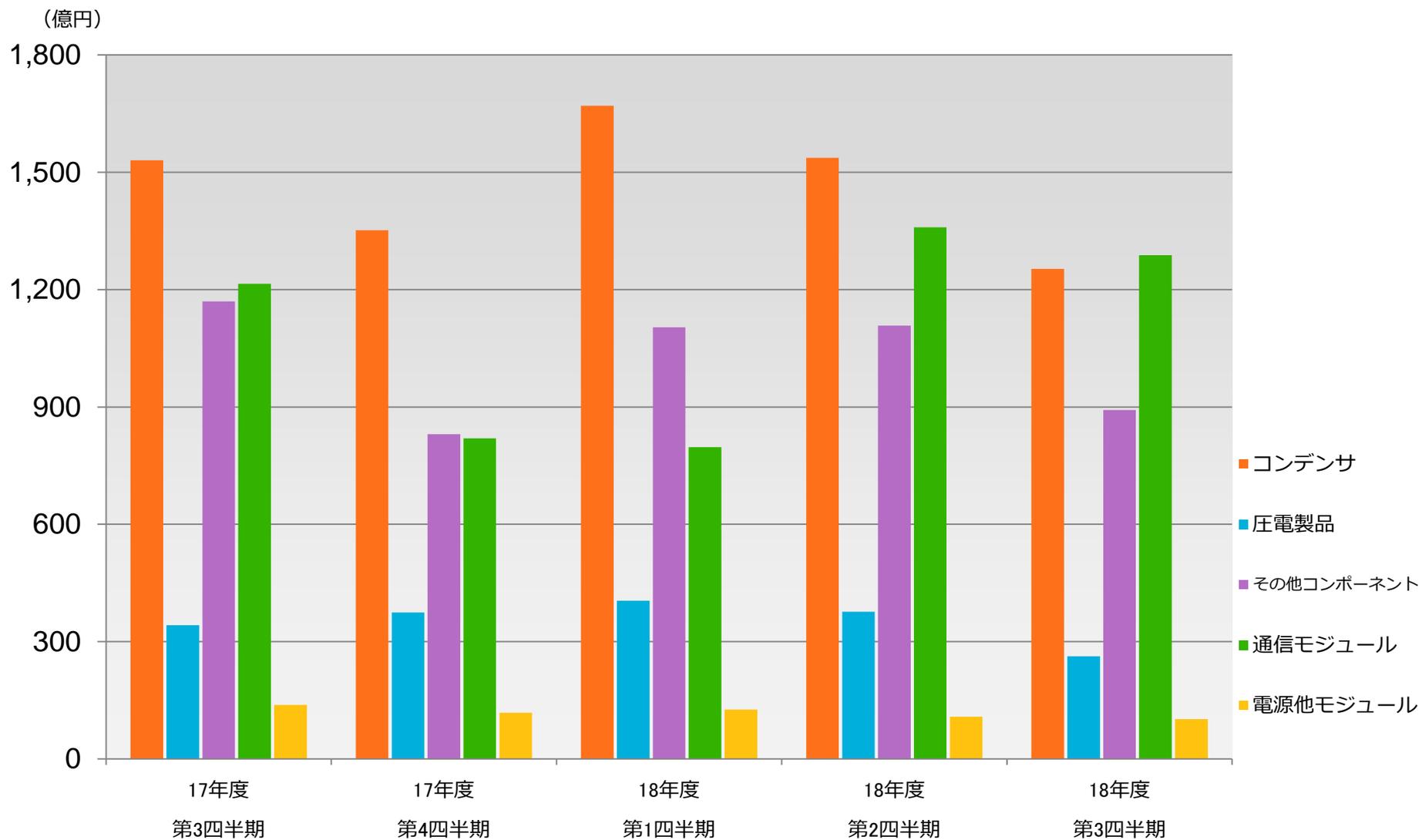


	2017年度 第3四半期		2018年度 第2四半期		2018年度 第3四半期		前年同期比 18Q3/17Q3		直近四半期比 18Q3/18Q2	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
売上高	4,135	100.0	4,429	100.0	4,276	100.0	+141	+3.4	▲153	▲3.4
営業利益	451	10.9	913	20.6	856	20.0	+405	+89.8	▲57	▲6.2
税引前四半期純利益	426	10.3	928	21.0	797	18.6	+371	+87.2	▲131	▲14.2
当社株主に帰属する 四半期純利益	294	7.1	693	15.7	601	14.1	+307	+104.3	▲92	▲13.3

売上・受注・注残推移 [四半期]



製品別受注高推移



製品別売上高

	2017年度 第3四半期		2018年度 第2四半期		2018年度 第3四半期		前年同期比 18Q3/17Q3		直近四半期比 18Q3/18Q2	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
コンデンサ	1,269	30.7	1,472	33.3	1,583	37.1	+314	+24.8	+111	+7.6
圧電製品	389	9.4	385	8.7	321	7.5	▲68	▲17.5	▲64	▲16.7
その他コンポーネント	1,055	25.6	1,083	24.5	992	23.3	▲63	▲5.9	▲90	▲8.4
通信モジュール	1,289	31.2	1,371	31.0	1,269	29.7	▲20	▲1.5	▲102	▲7.4
電源他モジュール	125	3.1	111	2.5	102	2.4	▲24	▲18.8	▲9	▲8.3
製品売上高計	4,126	100.0	4,421	100.0	4,266	100.0	+140	+3.4	▲155	▲3.5

製品別売上高概況

[2018年度第2四半期→2018年度第3四半期]

コンデンサ (直近四半期比+7.6%)	○チップ積層セラミックコンデンサ (MLCC) カーエレクトロニクス向けが堅調に推移したほか、基地局向けに中高圧品の需要が拡大したため増加
圧電製品 (直近四半期比▲16.7%)	▲表面波フィルタ 中国スマートフォンの生産台数減少の影響により大きく減少
その他コンポーネント (直近四半期比▲8.4%)	▲コイル/コネクタ スマートフォン向けで前四半期の取り込み増加の反動により低下 ▲バッテリー スマートフォン向けで需要減少により低下
通信モジュール (直近四半期比▲7.4%)	▲樹脂多層基板/通信機器用モジュール ハイエンドスマートフォン向けで需要減少により低下
電源他モジュール (直近四半期比▲8.3%)	▲電源 OA機器向けで減少

用途別売上高

	2017年度		2018年度		2018年度		前年同期比		直近四半期比	
	第3四半期		第2四半期		第3四半期		18Q3/17Q3		18Q3/18Q2	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
A V	195	4.7	197	4.5	175	4.1	▲20	▲10.4	▲22	▲11.3
通信	2,311	56.0	2,355	53.3	2,133	50.0	▲178	▲7.7	▲222	▲9.4
コンピュータ及び関連機器	527	12.8	653	14.8	680	15.9	+152	+28.9	+26	+4.0
カーエレクトロニクス	533	12.9	630	14.1	660	15.5	+127	+23.8	+30	+4.8
家電・その他	560	13.6	586	13.3	619	14.5	+59	+10.5	+33	+5.6
製品売上高計	4,126	100.0	4,421	100.0	4,266	100.0	+140	+3.4	▲155	▲3.5

(注) 当社推計値に基づいております

用途別売上高概況

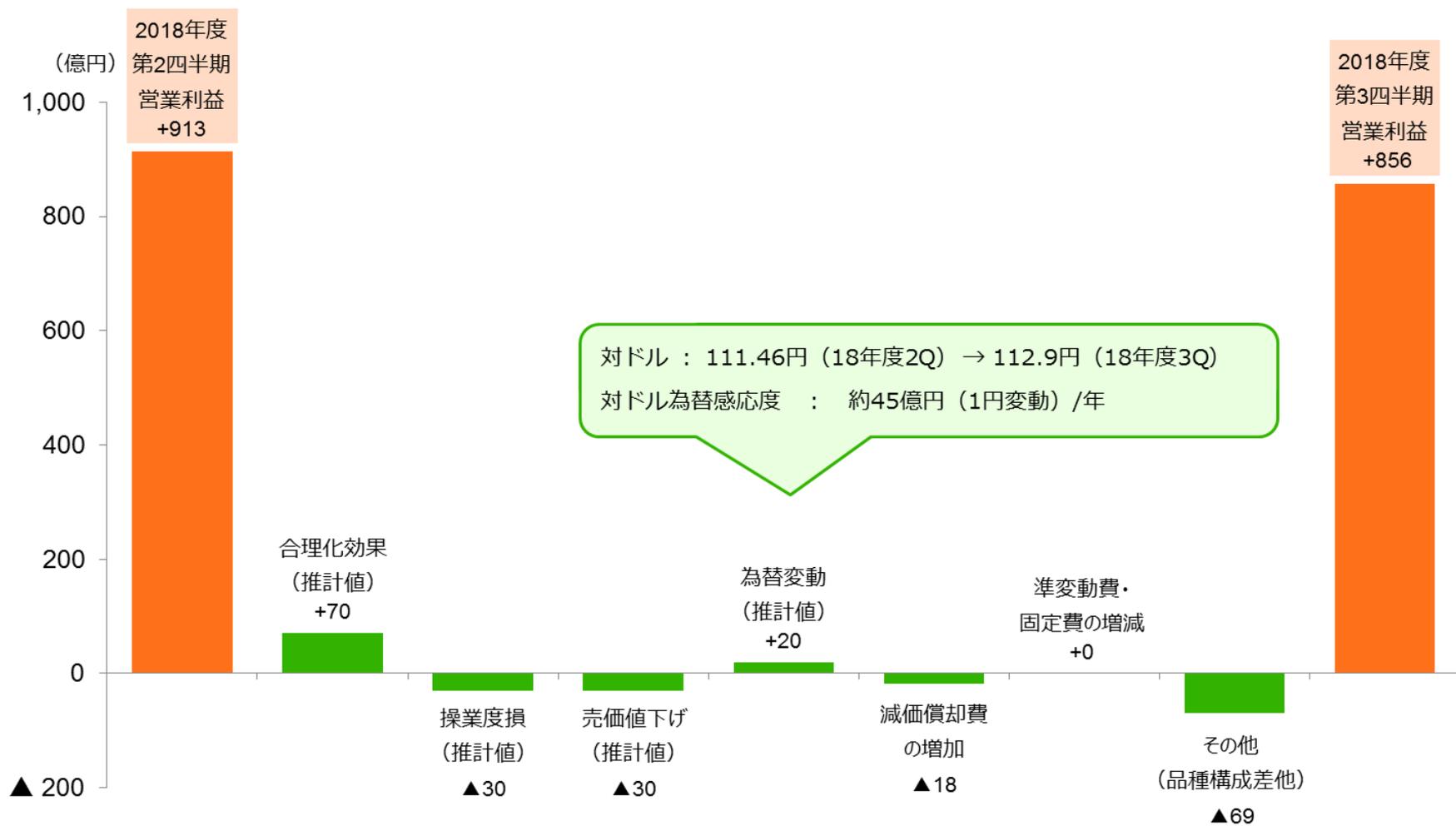
[2018年度第2四半期→2018年度第3四半期]

<p>AV (直近四半期比▲11.3%)</p>	<p>▲ ゲーム機向けでリチウムイオン二次電池の需要低下</p>
<p>通信 (直近四半期比▲9.4%)</p>	<p>▲ ハイエンドスマートフォン向けで樹脂多層基板、通信機器用モジュール、コネクタなどが需要減少により低下 ▲ 中国スマートフォン向けで表面波フィルタが生産台数減少の影響により振るわず</p>
<p>コンピュータ及び関連機器 (直近四半期比+4.0%)</p>	<p>○ タブレットPC向けでリチウムイオン二次電池、近距離無線通信モジュール、コンデンサが堅調に推移</p>
<p>カーエレクトロニクス (直近四半期比+4.8%)</p>	<p>○ 電装化の進展により車載用コンデンサが増加 ○ 安全装置向けに超音波センサ、MEMSセンサが増加</p>

(注) 当社推計値に基づいております

利益変動要因

[2018年度第2四半期→2018年度第3四半期]



2. 2018年度 業績予想

2018年4月～2019年3月

2018年度 業績予想

	前回予想 (18年4月)			今回予想					
	上期予想	下期予想	2018年度 通期予想	上期実績		下期予想		2018年度 通期予想	
				(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
売上高	7,530	8,220	15,750	7,884	100.0	8,316	100.0	16,200	100.0
営業利益	1,190	1,210	2,400	1,394	17.7	1,356	16.3	2,750	17.0
税引前当期純利益	1,200	1,220	2,420	1,428	18.1	1,372	16.5	2,800	17.3
当社株主に帰属する 当期純利益	890	910	1,800	1,083	13.7	1,017	12.2	2,100	13.0
為替 (円/USD)	105.00			110.27		110.00		110.14	

10月公表値の見直しを行っておりません。

当資料に記載されている、当社又は当社グループに関する見通し、計画、方針、戦略、予定、判断などのうち既に確定した事実でない記載は、将来の業績に関する見通しです。将来の業績の見通しは、現時点で入手可能な情報と合理的と判断する一定の前提に基づき当社グループが予測したものです。実際の業績は、さまざまなリスク要因や不確実な要素により業績見通しと大きく異なる可能性があり、これらの業績見通しに過度に依存しないようお願いいたします。また、新たな情報、将来の現象、その他の結果に関わらず、当社が業績見通しを常に見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えるリスク要因や不確実な要素には、以下のものが含まれます。(1)当社の事業を取り巻く経済情勢、電子機器及び電子部品の市場動向、需給環境、価格変動、(2)原材料等の価格変動及び供給不足、(3)為替レートの変動、(4)変化の激しい電子部品市場の技術革新に対応できる新製品を安定的に提供し、顧客が満足できる製品やサービスを当社グループが設計、開発し続けていく能力、(5)当社グループが保有する金融資産の時価の変動、(6)各国における法規制、諸制度及び社会情勢などの当社グループの事業運営に係る環境の急激な変化、(7)偶発事象の発生、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

当資料に記載されている将来予想に関する記述についてこれらの内容を更新し公表する責任を負いません。

Thank you

